

# SDGs & Go to 100th Anniversary

## 100年継続する企業を目指して

KIMOTO は今年で創業 73 年。企業理念のもと、100 年企業という山のとっぺんを目指し、さまざまな取り組みをしてきました。山頂を目指す KIMOTO が、歩んできた歴史と取り組みをキーワードとともに見てみましょう！

**環境**

環境に配慮した塗工方式

新製品 92% ※2020年新製品

コンパクトコーター アポロ

主材料 約 47% Down

液量 約 76% Down ※1000ml 塗工量 (300ml) 比較

FSC®CoC 認証

5 製品 ※2021年7月

バイオマスマーク取得

4 製品 ※2023年7月

森林の持続可能性を重視した製品の認証だね！

**コンパクトコーター アポロ**

2012 年、さいたま技術開発センターに試作用コーターとして誕生しました。少量多品種の製造も可能なコンパクトコーターとして 2017 年から運用開始。さらに 2018 年に改良工事を行い高品質な製品が製造可能になりました。

2020 年には、運用を開始した 2017 年と比べ生産量が 10 倍になりました。歩留まり、廃棄率を考慮したムダのない製造が増え、環境負荷低減に繋がっています。

**環境に配慮した塗工方式**

製品ごとに最適な製造工程と開発を改めて見直すため、2018 年から N.Bar (エヌドットバー) プロジェクトが開始しました。

現在、従来の製造工程から環境に配慮した塗工方式への転換を進めています。塗工液の使用量や廃液削減などに考慮しながら作業効率向上と高品質な製品作りを目指します。

1949年 木本商会創業

1952年 (有) きもと商会創立

1962年 埼玉工場建設

1969年 茨城工場建設

1974年 KIMOTO AG 設立

1979年 三重工場建設

1973年 KIMOTO USA INC. 設立

1985年 KIMOTO TECH, INC. 設立

1991年 瀧陽水本数据有限公司設立

**ワークフロー改革**

100年企業を目指し 2009年からワークフロー改革を進めています

**フリーシート**

個人の固定席を無くし、フリーアドレスで、働く場所を固定しない勤務が可能。自社開発の「在席管理システム」で今日座る自分のシートを決めれば、システム内で誰がどこにいるか一目瞭然。

**スーパーフレックス**

コアタイムなく、1ヶ月の総労働時間を満たす働き方。それぞれが自ら考え、自らのライフワークスタイルの実現が可能になっています。

**新しい時代に合わせた働き方**

従来の「イベント型組織」から、世の中の変化に強く、柔軟に対応できるフラットな組織の「自律分散型組織」に変わりました。51%が所属部署の業務、残りの49%は様々な仕事を兼務するなど枠を超えた働き方となっています。

**在宅勤務**

いつでも誰でも利用可能で、理由、期間、回数、場所などに制限なく勤務できます。

**デスクトップ仮想化**

仮想環境に自分の PC があるイメージ。どこにいても、どんなデバイスでもインターネット環境があれば、いつもの業務が可能です。

**オフィス閉鎖**

全国 5 拠点のオフィスを閉鎖、2020 年 3 月より原則としてオフィスに勤務する従業員は在宅勤務としました。

COVID-19 の影響で暮らしが大きく変わろうとしているね！KIMOTO ではさまざまなワークフロー改革を 10 年以上前から実践してきたから、大きな混乱もなく通常と変わらない業務を行うことができていますね。

2010年 フリーシートPJ発足

2011年 きもとファームPJ発足

2012年 デスクトップ仮想化テスト運用

2013年 埼玉へ本店移動

2014年 第10回 KIMOTO 杯の開催

2015年 社内全面禁煙

2016年 オフィス多機能化

2017年 コンパクトコーター「アポロ」開始

2018年 KIMOTO LINE 制定

2019年 KIMOTO ダリア園オープン

2020年 株主総会早期化

2021年 株主総会5月開催

**KIMOTO 杯**

2006年から毎年開催。15年間で参加チームは195チーム、延べ参加人数は3636名。KIMOTO 三重工場敷地内にある球場では毎年決勝戦が行われています。

**日米少年野球大会**

2014年、第10回 KIMOTO 杯の開催を記念して、当社北米工場があるジョージア州ダンカーク市に、いなべ市の子どもたち All Inabe を招待し、アメリカの少年野球チームとの日米親善試合を行いました。本場アメリカで野球をするという夢の実現と、野球を通じて言語・文化・距離を超えた国際交流が行われた大会となりました。

**ナゴヤドーム運動会**

創立60周年を記念し、西日本の従業員を中心にナゴヤドームで開催された運動会。自ら企画・運営し、従業員の家族も参加して大いに盛り上がった運動会となりました。

**週休3日に向けて**

週休3日の実現に向け業務効率化を図るため 2009年からワークフロー改革を進めています

1ヶ月短縮

6/28 開催 2009年

5/28 開催 2021年

株主総会早期化

自動化業務数

スタート 2018年

8年 2019年

30年 2020年

RPA を活用し業務自動化に取り組み始めてから年間5861時間も削減したよ！

2015年 社内全面禁煙

2016年 オフィス多機能化

2017年 コンパクトコーター「アポロ」開始

2017年 Taylors社と資本業務提携

2018年 北海道地図株式会社株式取得

2018年 KIMOTO LINE 制定

2018年 週休3日PJ始動

2018年 N.Bar 始動

2019年 KIMOTO ダリア園オープン

2021年 株主総会5月開催

**地域貢献**

**実りの百年米 収穫量**

スタート 26億 2011年

253億 2021年

目標 600億 2030年

**ダリア植え付け**

スタート 100球 2017年

2,600球 2021年

目標 7,500球 2030年

ダリア園を地域の皆さんのご理解があって、どんどん大きくなっていく。地域の皆さんの理解と繋がりがあって出来ているんだね。

**KIMOTOファーム**

木本会長が三重県庁といなべ市を訪問した際、三重県の過疎化の現状を知り、人口減少に少しでも歯止めがかかり地域貢献に繋がればとの想いから、約2年の勉強・構想を経て2011年にKIMOTOファームプロジェクトを立ち上げました。お米、自然薯、ダリア栽培に加え、2019年からは酒米の栽培も開始。翌年には日本酒「会」と「一」が完成し、2021年より販売を開始しました。また、2022年夏には第三弾の日本酒「こごち」が誕生します。いずれも、地域との繋がりを大切に想うKIMOTOにしか出来ないお酒です。

**KIMOTOハウス**

地域貢献の一環で、平屋の古民家をお借りし、従業員の宿泊施設として活用しています。水回りの一部は改修しましたが、大家さんの思い出の詰まったご自宅をそのまま利用させていただいています。ちなみにビールは飲み放題、アイスクリームは食べ放題です！

**KIMOTOダリア園**

ダリア栽培をされている方に、ほとんど獣害にあわないというお話を伺ったことがきっかけで、2017年より試験栽培をスタートしました。翌年には、いなべ市役所や阿下喜駅にダリアを飾らせていただくことができ、2019年には工場の隣にKIMOTOダリア園をオープンしました。2021年には60種類、2,600球に栽培規模を拡大しました。ケーブルテレビの取材を受けたり、県外からのお客様にもお越しいただけるようになったりと、多くの皆さまに楽しんでいただいております。

**美味しさにこだわったお米づくり**

毎年いろいろなことに取り組みで美味しいお米づくりを追求。衛星写真から稲作に必要なデータを抽出・分析、翌年に反映し、美味しいお米作りに役立てています。

